

# マーケット・ニュートラル

追加型投信/海外/株式/特殊型(ロング・ショート型)

お客様用資料/月次

平成23年7月29日

ユナイテッド投信投資顧問

※当ファンドは平成23年8月19日をもって繰上償還となりますので募集停止中です。詳しくは弊社または販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

## ファンドの特色

マーケット・ニュートラルは、米国の代表的な株価指数であるS&P500種株価指数採用銘柄を対象に、企業の収益性、成長性、安定性、バリュエーションなどを勘案して銘柄選定を行い、高ランク銘柄を買い建て、低ランク銘柄を売り建てる事で、米国株式市場の動向に関わらず安定的な収益の獲得を目指します。

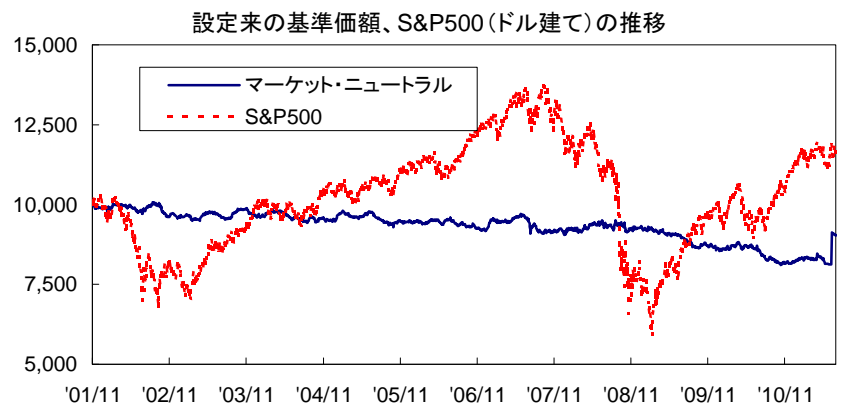
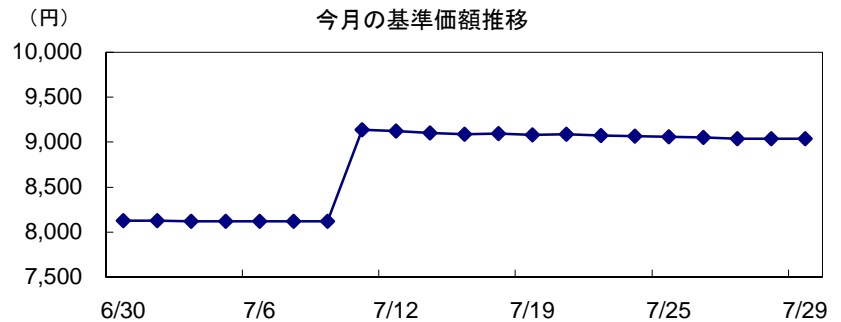
## ◆運用実績◆

基準価額	9,036円
純資産総額	17百万円

期間収益率	
設定来	-9.64%
1ヶ月	11.17%
3ヶ月	9.24%
6ヶ月	9.17%
1年	5.80%
3年	-3.80%

分配金実績	(累計 0円)
2011年3月	0円
2010年9月	0円
2010年3月	0円

※直近3期分



※基準価額は信託報酬・実績報酬控除後 ※S&P500指数は当ファンド設定日の前日を10,000として算出

※信託報酬: 純資産総額に対して年率1.575%(税込)。実績報酬: 当ファンドの計算期間を通じて毎日の基準価額が、一定の目標水準(以下「目標基準価額」といいます。)を上回った基準価額となった場合、当該超過部分の31.5%(税込)

## ◆マンスリー・コメント◆

当ファンドの7月の騰落率は+11.17%となりました。繰上げ償還に向けて、保有しているマザーファンドの株式ポジションは全て解消済ですが、過去に保有していた銘柄に関する集団代表訴訟の和解金の入金があり、基準価額上昇の要因となりました。

(ご参考: 米国株式市況)

7月の米国株式市場は下落しました。月初は、6月の米国ISM製造業景況感指数が53.5から55.3に改善したことで、米国景気減速リスクが後退し米国株式を含め世界的に株高となりました。しかし、期待された6月の米国雇用統計が予想を下回り、また、欧州債務問題が再燃すると株式市場は軟調となりました。4-6月期の決算ではアップルなどハイテクを含めて好決算が目立ったものの、米国の債務上限問題の審議が難航する等市場の焦点が米欧の債務問題となったこともあり、株式市場全体の押し上げには繋がりませんでした。月末にかけて、米国の債務上限問題が深刻化したことで株式市場は大幅下落し、月末が月間安値となりました。(NYダウ: ▲2.2%、NASDAQ: ▲0.6%、S&P500: ▲2.1%)

当資料は、ユナイテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧の上、ご自身でご判断ください。

## ◆運用ガイドライン◆

### 運用内容

米国株式の売買を行ないロング(買い)ポジションとショート(売り)ポジションを、常にほぼ同額保有する。  
また外貨資産に対しては、ほぼ100%の円ヘッジを行なう

### 個別資産運用の基準

S&P500の構成銘柄を対象とし、計量分析と徹底したリスク管理に基づいた米国株式のロング・ショートポートフォリオを構築する

### 運用目標

円短期金利を年率で4%~6%程度上回る

### 運用リスク

年率標準偏差を3%~4%の範囲で管理・運用する

### 投資可能範囲

米国株式S&P500を構成する上場銘柄

### リスク制限

- 1)セクター・ニュートラル :ロングとショートのポートフォリオのセクター(業種)配分をほぼ同程度に維持する
- 2)サイズ・ニュートラル :ロングとショートのポートフォリオにおける保有銘柄の時価総額分布をほぼ同程度に維持する
- 3)投資金額ニュートラル :ロングとショートのポートフォリオの投資金額をほぼ同額に維持する
- 4)スタイル・ニュートラル :ポートフォリオ全体の平均PBR(株価純資産倍率)をほぼゼロ倍に維持する
- 5)ベータ・ニュートラル :ポートフォリオ全体のベータ値をほぼゼロに維持する
- 6)個別銘柄のウェイト :個別銘柄の保有率を各銘柄の推定ボラティリティ(変動率)に応じて最大保有比率を±0.5%~±3.0%の範囲に維持する

## ◆投資リスク◆

当ファンドおよび親投資信託は、株式などの値動きのある有価証券等に投資しますので、当ファンドの基準価額は変動します。したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

以下は、当ファンドの基準価額を変動させる要因およびファンド運営上において想定される主なリスクです。

#### ①有価証券の価格変動リスク

株式や債券など値動きのある有価証券に投資しますので、国内外の政治、経済、社会情勢等により株式市場が変動し、その価格が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落することがあります。

#### ②為替変動リスク

米国の株式を主要投資対象としており、従って、米国ドルの対円為替変動により、当ファンドの基準価額が、大きく変動する可能性があります。

#### ③カントリーリスク

外貨建資産への投資は、その国の政治、経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

#### ④先物等のリスク

有価証券先物取引等を利用することがありますので、このような場合には、ファンドの基準価額は、有価証券先物取引等の価格変動の影響を受けます。

#### ⑤流動性リスク

組入証券を売却する際に、市場規模や市場動向によっては、組入証券が当初期待される価格で売却できずに、基準価額が下落することがあります。

#### ⑥信用リスク

公社債等の発行体において、利払いや償還金の支払いが遅延する等、支払いが滞るリスクが生じる可能性があります。

当資料は、ユナイテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧の上、ご自身でご判断ください。

## ◆お申込メモ◆

※当ファンドは平成23年8月19日をもって繰上償還となりますので募集停止中です。

信託設定日	平成13年11月30日(金)
お申込単位	分配金再投資コース:1万円以上1円単位
お申込価額	お申込受付日の翌営業日の基準価額
申込日・解約日	原則として、毎営業日お申込みおよび解約ができます。ただし、ニューヨーク証券取引所あるいはニューヨークの銀行の休業日においては、お申込みおよびご解約の受付は行いません。
信託期間	無期限です。 ※当ファンドは平成23年8月19日をもって繰上償還となりますので募集停止中です。
決算日	年2回(原則3月20日および9月20日。同日が休業日の場合は翌営業日。)
解約価額	解約申込日の翌営業日の基準価額とします。代金は原則としてお申込日から起算して5営業日目からお支払いいたします。
収益分配	年2回(原則3月20日および9月20日。同日が休業日の場合は翌営業日。)
	決算を行い、収益分配方針に基づいて分配します。ただし、基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。

### ◆当ファンドに係る手数料等について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

#### ■ 申込時に直接ご負担していただく費用

無手数料です。

#### ■ 換金(解約)時に直接ご負担していただく費用

無手数料です。

#### ■ 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ① 信託報酬 信託財産の純資産総額に対して年1.575%(税込)
- ② 実績報酬 当ファンドの計算期間を通じて毎日の基準価額が、一定の目標水準(以下「目標基準価額」といいます。)を上回った基準価額となった場合、当該超過部分の31.5%(税込)
- ③ その他費用 証券取引に伴う手数料(売買委託手数料、保管手数料等) 監査費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等 (その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことが出来ません。) 当該手数料の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※ 詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の『手数料等及び税金』をご覧ください。

## ◆委託会社およびその他関係法人の概要◆

- ◎ 委託会社 ユナイテッド投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第414号 (社)投資信託協会会員 (社)日本証券投資顧問業協会会員 信託財産の運用指図等を行います。
- ◎ 受託会社 株式会社りそな銀行 信託財産の管理業務等を行います。なお、信託事務の一部につき日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(再信託受託会社)に委託することができます。
- ◎ 投資顧問会社 アナリティック・インベスターズ・エルエルシー 当ファンドの投資対象である「ユナイテッド米国株式マーケット・ニュートラル・マザーファンド」の運用について、委託会社から運用の指図に関する権限の委託を受け、投資判断、発注等を行います。
- ◎ 販売会社 受益権の募集の取扱・販売を行い、投資信託説明書(目論見書)・運用報告書の交付、信託契約の一部解約に関する事務、収益分配金・収益分配金の再投資および償還金の支払に関する事務等を行います。

委託会社の電話番号 03-5542-7150(受付時間 営業日の午前9時~午後5時)

委託会社のインターネット・ホームページ <http://www.unitedinv.co.jp/>

当資料は、ユナイテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧の上、ご自身でご判断ください。

◆販売会社一覧◆

(五十音順)

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社 埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第593号	●		●	
SMBC日興証券 株式会社 (投信スーパーセンター専用)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第2251号	●	●	●	●
楽天証券 株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	●		●	
株式会社 りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長 (登金)第3号	●			

※加入している金融商品取引業協会を●で表示しています。上記の表は、ユナイテッド投信投資顧問が基準日時点で知りうる信頼性が高いと判断した情報等から細心の注意を払い作成したものです。その正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料は、ユナイテッド投信投資顧問が作成した販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料中の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。投資した資産価値の増減は全て受益者の皆様に帰属します。投資に関する最終決定は必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧の上、ご自身でご判断ください。